沖電グループ環境方針

環境理念

沖電グループは、豊かで美しい地球環境を未来へ引き継いでいくために、沖電グループー体となった環境管理推進体制を整備し、環境を最大限重視した事業活動を展開します。また、持続的発展が可能な社会の実現に向け、社員一人ひとりが高い意識を持って積極的に行動します。

- 地球温暖化や廃棄物問題など、環境負荷の低減に向け環境目標を設定し、継続的に改善を実践します。
- 環境関連法令や協定の順守はもとより、全従業員の環境意識の向上や環境汚染の予防など、日常管理を更に推進します。
- 迅速な情報開示やステークホルダー(お客さま、株主・投資家、従業員、地域社会等)との対話を通じて信頼関係を築き、事業活動の透明性を確保します。

【環境行動指針】

環境理念に基づき以下の項目を展開します。

- 1. 環境管理の充実
 - (1) 沖電グループー体となった環境行動を推進します。
 - (2) 環境負荷の低減・環境事故の未然防止に努めます。
 - (3) 社員環境教育の充実を図ります。
- 2. 地域環境保全の推進
 - (1) 環境アセスメントおよび環境モニタリングを実施します。
 - (2) 発電所等における環境保全対策の充実を図ります。
 - (3) 周辺環境に調和した施設づくりに取り組みます。
 - (4) 生物多様性の保全に努めます。
- 3. 地球環境対策の推進
 - (1) 温室効果ガスの排出抑制に努めます。
 - (2) エネルギー利用の効率化を推進します。
 - (3) 再生可能エネルギーの導入に取り組みます。
 - (4) 省エネ・省資源活動を推進します。
- 4. 循環型社会形成の推進
 - (1) 事業活動に伴う廃棄物の3Rを推進します。
 - (2) グリーン購入を推進します。
- 5. 環境コミュニケーションの推進
 - (1) 環境に関する情報開示を積極的に行います。
 - (2) ボランティア活動への取り組みを推進します。
 - (3) 「エネルギー・環境教育」支援活動を推進します。
 - (4) 環境に関する国際交流を推進します。

(2008年3月11日制定)

(2010年7月22日改定)

(2013年5月22日改定)

(2015年6月10日改定)

(2016年6月13日改定)